

三線の花 結 CFC

本調子

工	老四上	尺五工	上老四	合中上	合六五	合六工	合六五	合六五
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

工	老四上	尺五工	上老四	合中上	合六五	合六工	合工	合
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	---

中	合尺	中上	老四上	尺工中	合尺	合工	六五	工上
いつしかわすれられた								
おじーのかたみのさんしん								

中	合尺	合上	合中	合中	合中	合尺	尺	尺工
このままで たんじょういわいの								
しまぎけにもたれて								

中	合尺	中上	老四上	尺工中	合尺	合工	六五	工上
ほこりをゆび でなでて								
ゆるんだいとをまけば								

中	合尺	合上	合中	合工	合工	合五	合五	上尺
たいくつで たまらなかつた								
しまつたが ひびいた								
あざ								

工	合工	尺工	五尺工	六五	工尺中	合中	上中上	老六五	上尺
やかに よみがえる									
あなたと すごしたひびは									
やわ									

工	工	尺工	五六六	合七六	工尺中	合工五	合五五	合六六	工尺
らかな いとしついで									
このむ									
ねき									
しきや									
ぶり									
さい									

中	中工	五六五	工	合工	合工	老四上	尺五工	上老四	合中
たの はさんしんのはな									

上	合六五	合六工	合工	合					
---	-----	-----	----	---	--	--	--	--	--

三線の花 結 CFC

本調子

2/2

一、いつしか忘れられた オジの形見
の三線床の間で誕生祝いの 島酒に
もたれて

ほこりを指でなでて ゆるんだ糸を
巻けば 退屈でたまらなかつた 島
唄が響いた

鮮やかによみがえる あなたと過ご
した日々は やわらかな愛しさで
この胸を突き破り 咲いたのは
三線の花

テレビの斜め向かいの あなたが居
た場所に 座ればアルミの窓から
夕月が昇る

家族を眺めながら 飲む酒はどんな
味
眠りにつく前の唄は誰の唄

喜びも悲しみも いつの日か唄える
なら この島の土の中 秋に泣き冬
に耐え 春に咲く
三線の花

この空もあの海も 何も語りはしな
い この島に暖かな 風となり雨を
呼び 咲いたのは
三線の花

秋に泣き冬に耐え 春に咲く
三線の花